

知識	/40	合計	
思考	/60		/100

漢字・語句の確認

1	知	傍線部の漢字は読みを答え、カタカナは漢字になおせ。	(16)	政治	ロソウ	に至る
(1)		学際的な研究	(17)	次の	ヨウイン	がある
(2)		コミュニティを超える	(18)	ユウハツ	されやすい	
(3)		対立が継続する	(19)	セツパク	した主題	
(4)		双方が関わる	(20)	社会的	コンナン	
(5)		検証して答えを出す	(21)	ヨソク	の証明	
(6)		研究が導く解答	(22)	社会に	コウケン	する
(7)		二酸化炭素の削減	(23)	キコウ	の変動	
(8)		様々な措置	(24)	情報が	ケツラク	する
(9)		政治的偏向	(25)	ドクサイ	政権	
(10)		境目が不明確だ	(26)	大雨を	ケイカイ	する
(11)		多くの方法を駆使する	(27)	確実さ	でオト	る
(12)		政治性を帯びる	(28)	自らの	価値観	にヒタ
(13)		証拠を隠蔽する	(29)	シンケン	に研究	する
(14)		政治を糾弾する	(30)	受け継	がれる	イサン
(15)		言葉を紡ぐ				

〈各1点〉

2 知 次の語句の意味を調べよ。

〈各1点〉

- (1) コミュニティ (三六四・3)
- (2) リスク (三六四・11)
- (3) 不可避 (三六六・16)

3 知 次の語句の意味を後からそれぞれ選んで記号で答えよ。

〈各1点〉

- (1) マジョリテイ (三六六・2)
- (2) シミュレーション (三六六・15)
- (3) バイアス (三六九・13)
- ア 多数派
- イ 少数派
- ウ 偏り
- エ 模擬実験
- オ 時代錯誤
- カ 疎外

4 知 次の語句を用いて短文を作れ。

〈各2点〉

- (1) 白黒を付ける (三六四・6)
- (2) 念頭に置く (三六九・9)

文脈を理解する

1 思 「主に次の二つの要因があります」(三六四・1)とあるが、「二つの要因」をそれぞれ簡潔に答えよ。

〈各5点〉

第一段落

2 思 「私自身は、論争の存在自体を肯定的に捉える立場です」(三六四・1)とあるが、筆者が論争を「肯定的に捉える」のはなぜか。最も適当なものを次から選べ。

〈3点〉

- ア 人間社会の課題を扱う際には、その複雑さと人間の能力の不完全さゆえに政治性が生じたり、学術的論争と政治的論争との境界が不明確になったりするのは仕方がないと考えているから
- イ 学術的論争と政治的論争は、社会で複雑な問題を扱っているときに起こりやすく、その論争を乗り越えることで、社会は一段階進歩していくと考えているから。
- ウ 人間は、科学的に原因を確定することが困難な問題に対しては、感情的になりやすい傾向があるため、政治的論争が起きてしまうのは無理もないと考えているから。
- エ 現実の社会に関連する問題を扱う研究をめぐっては、論争が学術的であるか政治的であるかを判別するのが、人間の力では難しいと考えているから。

第二段落 (p.366 29~ p.368 27)

オ 複雑な社会的課題を扱う際には、学術的論争と政治的論争が並行して起こりやすいが、政治的論争は取るに足りないものであることがほとんどだと考えているから。

3 思 「複雑な系を扱うがゆえの不確実性も政治を呼ぶ」(三六七・1)とは、どういうことか。最も適当なものを次から選べ。

〈3点〉

- ア あらゆる学問は各分野それぞれの価値観が反映されているため、扱う対象が複雑だと、様々な研究の結論が生じ、政治的論争が起きてしまうということ。
- イ あらゆる学問において学術的論争は避けられないため、科学的に確定が困難な対象を扱うと、ある党派が生じてしまい、それに伴って政治的論争も起きてしまうということ。
- ウ あらゆる学問において完全に世界を認識し、記述できるシステムは存在しないため、複雑な対象を扱うと、必ず倫理的な問題が生じ、政治的論争が起きてしまうということ。
- エ あらゆる学問は何らかの形で情報が不足しているため、扱う対象が複雑だと、研究の導く解答が一つに定まらない場合が多く、それを見越して政治が動き出すということ。
- オ あらゆる学問は不完全であるため、自然現象とは異なる経済活動のような複雑な対象を扱うと、研究の結論において対立が生じ、政治的論争が起きてしまうということ。